

いしのまき



復活した希望の帆船

サン・ファン・パウティスタ号の歩み伝える企画展

慶長使節船「サン・ファン・パウティスタ」宮城県慶長使節船ミュージアムに展示公開中

防災「合言葉」受賞作品



石巻市イメージキャラクター

平成25年度石巻市学校防災推進会議

《優良賞》

ワラ(我) ワラ(我)
にげよう 高台へ
二俣小1年 佐藤 颯

問 学校安全推進課 (内線5082)

慶長使節船ミュージアム(サン・ファン館)で企画展「海のみちと希望の帆船」が開かれています。約400年前の1611年に発生した慶長大津波とその2年後に石巻からローマに向かって出帆したサン・ファン・パウティスタ号との関連を紹介するパネルや、復元船の建造から東日本大震災等による被災、そして修復にいたる今日までの歩みを写真とパネルで伝えています。会場には3年前の震災で被災した復元船の模型も展示され、多くの来館者が熱心に見入っていました。企画展は10月26日(日)まで開催中です。

主な内容

- P 2・3 ----- 明日へと響け
復興のつち音
- P 4・5 ----- 復興事業の進捗状況
- P 6~8 ----- 震災復興情報